|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　2年 | 体つくり運動遊び「みんなでなかよくやってみよう」単元指導計画（案） | 体育館 |
| 単元目標 | 知識及び運動 | ア　体ほぐしの運動遊びでは、手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気づいたり、みんなで関わったりすることができるようにする。イ　多様な動きをつくる運動遊びでは、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きすることができるようにする。 |
| 思考力、判断力、表現力等 | 体ほぐしをしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 時間 | １ | ２ | ３ | ４ |
| 学習の流れ | 03451030 | １．あいさつ・準備運動　　２．めあての確認 |
| 【めあて】体ほぐしの運動遊び体つくりのうんどうあそびをたのしもう。 | 【めあて】多様な動きをつくる運動遊びともだちときょうりょくしてみよう。 | 【めあて】多様な動きをつくる運動遊びたのしいあそびかたをくふうしよう | 【めあて】多様な動きをつくる運動遊びともだちとあそびかたをくふうしよう。 |
| ３．基礎感覚運動…　けんけん鬼ごっこ　スキップステップ　ギャロップステップ　だるまさんが転んだ　グリコ |
| ○オリエンテーション・学習の進め方　・約束　・片付け４ 活動①（自分の体を楽しく動かそう）・ちょこちょこ歩き、スキップ、ギャロップ・体じゃんけん(片足軸回転、一回転ジャンプ)・じゃんけん列車(けんけん)・言う事一緒やること一緒・言う事一緒やること反対・言う事反対やること一緒　ペア、１列４人… | ４．活動【移動・力試し】・鬼ごっこ（氷鬼・けんけん・スキップ）・手つなぎ鬼・ペア早歩き鬼ごっこ（２人・４人）・折り返しリレー(ダッシュ・スキップ・ギャロップ・後ろ向き・新聞紙スライダー・ボールを使ってお腹、背中、指、パス・手で転がしながら） | ４．活動①【用具操作】・ボール一人慣れ（上投げ・手拍子・回転・体タッチキャッチ・背面）・ペア（ボールパス・場所入れ替わり・お手玉・お腹背中で挟んで向きチャレンジ）「もっと面白い（楽しい）遊び方ないかな？」方向や人数、姿勢、リズム、速さの視点から遊び方を工夫してみる | ４．活動①【選択】・今までの体つくりの運動遊びをおもいだしていくつか再チャレンジしみよう。（１０分）・今までの用具を使ったり、友達と相談したりして、自分たちのグループで体つくりの運動遊びを考えさせる。「〇〇をしながら〇〇をする」○ドキドキ・ワクワクするもの○ちょっと頑張ればできそうなもの○危険じゃないもの○みんなで相談して決めること |
| ５　キラリタイム・・・友だちやグループの動き等から、うまくできるコツや友だちの良い点等を全体で確認する。 |
| ６ 活動②「あんたがたどこさ」・「さ」に合わせて前へジャンプ、好きな方向へジャンプ・右、左のジャンプ「さ」で前へジャンプして戻る・ペアで横に並んで、向かいあって等・かぶせの「せ」でポーズ。 | ６．活動②【バランス】体をほぐす遊び方を工夫し、気づいたことや考えたことを友達に伝える場を設定する。・一人バランス（掌・おでこ・つま先・膝など）・ペア、４人以上・ミニ平均台、平均台で歩きながらバランス | ６．活動②【用具操作】・フラフープ慣れ（腰・首・縄跳び・フープ回しリレー）・ペアフラフープ転がしパス、くぐり、ジャンプ・フープドッグラン（くぐった地点により点数が加点される。）・みんなの上をころがせ(手をのばす・四つん這いの背中) | ６．活動②　・グループ（４人程度）で発表会をしよう。　　そのグループの良いところを見つけられるように声をかける。○担任による価値づけを行って授業を終えるようにする。 |
| ７．ふりかえり　今日のめあてを中心にふり返る。　　○必要に応じて実技と結びつけて発表させる。 |
| 評価規準 | 知・技 | 〇 |  |  | 〇 |
| 思判表 |  |  | 〇 | 〇 |
| 主体的 | 〇 | 〇 | 〇 |  |